

## 4

## 家庭で気をつけること

### 小学校低学年は、 家庭学習習慣を身につける スタートライン

- 学校からは漢字や計算などの「練習」を中心とした宿題が出されます。最後までやりきることができるように声をかけましょう。

### 好奇心旺盛な 小学校中学年は、 学習意欲を高めるとき

- 興味をもったことは辞典や図鑑で調べるなどして宿題以外にも、自分ですんで勉強する習慣をつけましょう。

### 小学校高学年は、 中学校に向けて 自主性を育てるとき

- 自分で計画を立てて、宿題以外の勉強にも取り組むようにしましょう。目標を決めてそれに向けて努力することの大切さを教えてあげてください。

### 中学校は、 自覚と納得の中で 進めることが大切

- 部活動や習い事などがあり、家で過ごす時間が短くなります。その中で自分自身の生活時間についてスケジュール管理できることが大切です。



#### 家 庭学習は学校から出される宿題が基本です。

学校からは学んだことを定着させるために「練習」を中心とした宿題が出されます。小学校低学年の間は一人で取り組むのは難しいことです。時間を決めて最後までやりきるように取り組ませてください。可能な限り、できたかどうかの点検をお願いします。できたらほめてあげてください。

#### 習 日の時間割は自分でそろえさせてください。

自分で時間割を確かめながら準備をすれば、翌日何を勉強するのも把握できますし、心の準備にもなります。一人でできるようになるまで、手助けをしてあげてください。また、一人でできるようになっても、ときどき確認していただくようお願いいたします。

#### 生 活リズムを整えましょう。

「起床、朝食、登校、下校、夕食、就寝」などといった生活のリズムを整えることで、計画的に学習の時間を取りやすくなります。早寝早起きをして睡眠時間を十分に取れ、できるだけきちんとした朝食を家族と一緒に食べることができるようご協力をお願いします。自らの生活リズムをコントロールする力をつけることが、結果的に学力などの向上につながります。

#### テ レビの視聴、ゲームや携帯電話の利用はルールを決めましょう。

テレビの視聴、ゲームや携帯電話は時間を決めて利用するようにしましょう。だらだらとして勉強時間が確保できなくなったり、寝る時間が遅くならないように注意してください。また、夕食時などにはテレビを消して、子どもの話を聞くようにしましょう。

#### ほ かの子どもとの比較はやめましょう。

学習への意欲は、子どもの自尊心と大きな関係があります。成績が下がったからといって友だちや兄弟姉妹と比較して叱ることは自尊心を傷つけ、意欲を低下させます。子ども一人ひとりを見て、がんばったことがあればしっかりとほめ、足りないことがあれば次に向けてはげましてあげましょう。

▼家庭で気をつけていたただきたいことは。